

平成27年第2回三重県議会定例会  
予算決算常任委員会 戦略企画雇用経済分科会 説明資料  
目次

◎所管事項

「三重県における補助金等の基本的な在り方等に関する条例」に基づく報告に  
ついて

◎議案補充説明

- 1 認定第5号「平成26年度三重県一般会計歳入歳出決算」(関係分)  
歳入歳出決算補充説明書 . . . . . 資料1
- 2 議案第148号「平成27年度三重県一般会計補正予算(第3号)」(関係分)  
平成27年度 10月補正予算項目一覧表 . . . . . 資料2

平成27年11月4日  
戦略企画部

「三重県における補助金等の基本的な在り方等に関する条例」に基づく報告について

第1号様式(条例第5条関係)

予算に関する補助金等に係る資料

(部局名:戦略企画部)

(単位:千円)

番号	補助金等の名称	補助事業者等の氏名及び住所	交付予定額 (予定時期)	事業内容	交付の目的、根拠及び理由	公益性の判断及び理由	課(室)名	支出科目			
								款	項	目	事業名
2	高等教育機関魅力向上支援補助金	学校法人享栄学園 鈴鹿大学 鈴鹿市郡山町663番地222	10,000 (H27.11)	学生の確保、学生の県内定着、地域貢献に向けて高等教育機関が行う魅力向上・差別化に向けた取組に対して補助金を交付する。	(目的・理由) 高等教育機関の学生確保や学生の県内就職、地域貢献に向けた取組を支援することで、若者の県内定着を促進する。  (根拠) 戦略企画部関係補助金等交付要綱	外部(不)経済 高等教育機関の存在が地域経済に与える影響は大きく、人口減少社会において高等教育機関が存続・発展し、若者の県内定着に貢献することが地域振興にとって重要であるため、県が支援を行う。	戦略企画 総務課	総務費	企画費	企画費	高等教育機関における地方創生に向けた取組支援事業費

平成26年度

歳入歳出決算補充説明書

戦略企画部

## 平成26年度歳入歳出決算補充説明

平成26年度三重県歳入歳出決算のうち、戦略企画部所管の事務事業にかかる決算の概要を、お手元の「平成26年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」によりご説明申し上げます。

平成26年度の戦略企画部関係の歳入合計につきましては、

予算現額	21億4,592万6,000円
調定額	5億783万3,267円
収入済額	5億783万3,267円
収入未済額	0円

となっております。

一方、歳出合計につきましては、

予算現額	33億4,947万円
支出済額	16億9,012万4,345円
翌年度繰越額	16億3,083万4,000円
不用額	2,851万1,655円

となっております。

それでは、歳入の詳細につきまして、ご説明申し上げます。

まず、78頁の第9款「国庫支出金」第2項「国庫補助金」第1目「総務費補助金」ですが、当部関係は、予算現額16億3,654万1,000円に対し、調定額、収入済額とも570万7,000円で、その内訳は次のとおりであります。

科 目	収入済額 (円)	説明書
社会保障・税番号制度システム整備費補助金	1,246,000	P79 13行

地方分権振興交付金	4,461,000	P79 14行
合 計	5,707,000	

なお、予算現額と調定額、収入済額との差額16億3,083万4,000円は、地域住民生活等緊急支援のための交付金を繰り越したことに伴い翌年度の収入となるものであります。

次に、102頁の第9款「国庫支出金」第3項「委託金」第1目「総務費委託金」であります。当部関係は、予算現額4億9,819万2,000円に対し、調定額、収入済額とも4億9,034万6,076円で、その内訳は次のとおりであります。

科 目	収入済額 (円)	説明書
統計調査委託金	490,346,076	P103 5行

次に、134頁の第14款「諸収入」第8項「雑入」第2目「雑入」のうち当部関係は、予算現額1,119万3,000円に対し、調定額、収入済額とも1,178万191円で、その内訳は次のとおりであります。

科 目	収入済額 (円)	説明書
雑入	1,669,219	P137 11行
広告収入	10,110,972	P137 14行
合 計	11,780,191	

続きまして、歳出の詳細につきましてご説明申し上げます。

まず、178頁の第2款「総務費」第2項「企画費」であります。当部関係は、

予算現額 27億5,305万9,000円

支出済額 11億 426万5,071円

翌年度繰越額 16億3,083万4,000円

不用額 1,795万9,929円

となっております。

178頁の第1目「企画調整費」は、予算現額8億2,228万9,000円に対し、支出済額8億1,772万1,319円で、不用額456万7,681円であります。

支出済額の主なものは、戦略企画部職員等の人件費、広域連携の推進、知事、副知事の執務やその秘書業務などに要した経費で、その内訳は次のとおりであります。

事業名	支出済額(円)	説明
給与費	764,325,178	知事、副知事、戦略企画部職員(統計課を除く)の人件費
広域連携推進費	15,925,318	共通課題等の解決に向け取り組む広域連携や全国知事会への参画に要した経費
調整諸費	11,815,762	知事、副知事の執務やその秘書業務などに要した経費
その他	25,655,061	「戦略企画費」「中部圏・近畿圏連携強化費」、「調整事業費」
合計	817,721,319	

180頁の第2目「東京事務所諸費」は、予算現額2,667万4,000円に対し、支出済額2,519万8,827円で、不用額147万5,173円であります。

支出済額の主なものは、国会、中央省庁等との連絡調整、情報収集及び情報発信等を行う東京事務所の管理運営に要した経費であります。

事業名	支出済額(円)	説明
東京事務所費	25,198,827	東京事務所の管理運営に要した経費

182 頁の第 3 目「企画費」は、予算現額 16 億 4,833 万 3,000 円に対し、支出済額 1,771 万 1,073 円、翌年度繰越額 16 億 2,621 万 1,000 円で、不用額 441 万 927 円であります。

支出済額の主なものは、県政推進に必要な情報収集や中長期課題等の調査検討、「みえ県民カビジョン」の進行管理、マイナンバー（社会保障・税番号）制度の導入に向けたシステム整備などに要した経費で、その内訳は次のとおりであります。

事業名	支出済額（円）	説明
県勢振興推進費	9,034,040	県政推進に必要な情報収集や中長期課題等の調査検討等に要した経費
行動計画推進費	6,856,669	「みえ県民カビジョン」及び「みえ県民カビジョン・行動計画」の進行管理等に要した経費
番号制度等整備関係諸費	1,418,324	マイナンバー（社会保障・税番号）制度の導入に向けたシステム整備などに要した経費
高等教育機関と地域との連携の仕組みづくり推進事業費	402,040	高等教育機関と地域との連携の仕組みづくりの推進に要した経費
合計	17,711,073	

なお、翌年度繰越額は、国の地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を活用して実施する各事業について、年度内の完了が見込めなかったため繰り越したものであり、みえの消費喚起・地方創生推進事業費 15 億 8,349 万 7,000 円が、その主なものであります。

182 頁の第 4 目「広聴広報費」は、予算現額 2 億 5,019 万 6,000 円に対し、支出済額 2 億 3,870 万 3,441 円、翌年度繰越額 462 万 3,000 円で、不用額 686 万 9,559 円であります。

支出済額の主なものは、県政だよりの発行など各種広聴広報事業に要した経費で、その内訳は次のとおりであります。

事業名	支出済額 (円)	説明
広報費	219,061,670	県政だよりの発行、新聞広告及びテレビ、ラジオ、インターネット等による広報事業に要した経費
広聴費	14,534,794	県庁舎受付案内業務、e-モニター(電子アンケート)等の広聴事業に要した経費
報道費	5,106,977	報道機関との連絡調整等に要した経費
合計	238,703,441	

なお、翌年度繰越額は、国の地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金を活用して実施する事業について、年度内の完了が見込めなかったため繰り越したものであり、広聴広報アクションプラン推進事業費 462 万 3,000 円です。

184 頁の第 6 目「情報公開費」は、予算現額 556 万 7,000 円に対し、支出済額 493 万 411 円で、不用額 63 万 6,589 円です。

支出済額の主なものは、情報公開制度や個人情報保護制度の運用のために要した経費で、その内訳は次のとおりです。

事業名	支出済額 (円)	説明
情報公開制度運営費	4,317,624	情報公開制度の運営に要した経費
個人情報保護対策費	612,787	個人情報保護制度の適正な運用を図るために要した経費
合計	4,930,411	

最後に、186 頁の第 3 項「統計調査費」ですが、

予算現額 5 億 9,641 万 1,000 円

支出済額 5 億 8,585 万 9,274 円

不用額 1,055 万 1,726 円

となっております。



同頁の第1目「統計調査総務費」は、予算現額2億7,234万3,000円に対し、支出済額2億7,008万8,853円で、不用額225万4,147円であります。

支出済額の主なものは、統計課職員の人件費、統計情報の提供や分析などに要した経費で、その内訳は次のとおりであります。

事業名	支出済額(円)	説明
統計関係総務費	266,013,457	統計課職員の人件費及び統計功労者表彰式の開催等に要した経費
統計情報の高度利用・効率化推進費	2,602,293	調査結果の公表や統計資料の整備に要した経費
その他	1,473,103	「マクロ経済分析調査費」、「統計調査員対策費」
合計	270,088,853	

188頁の第2目「統計調査費」は、予算現額3億2,406万8,000円に対し、支出済額3億1,577万421円で、不用額829万7,579円であります。

支出済額の主なものは、平成26年経済センサス-基礎調査など各種統計調査の実施に要した経費で、その内訳は次のとおりであります。

事業名	支出済額(円)	説明
人口経済統計費	175,475,409	経済センサス-基礎調査のほか、労働力や社会、経済活動に関する諸統計調査に要した経費
農林統計費	99,756,151	農林業センサス及び漁業センサスに要した経費
商工統計費	17,057,925	工業統計調査のほか、商工関係の諸統計調査に要した経費
勤労統計費	16,049,403	毎月勤労統計調査に要した経費
その他	7,431,533	「人口推計調査費」、「三重県小売物価統計調査費」、「学事統計費」など
合計	315,770,421	

以上をもちまして、戦略企画部関係の平成26年度歳入歳出決算の概要説明を終わらせていただきます。

何とぞ、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

議案第148号 平成27年度三重県一般会計補正予算(第3号)【戦略企画部関係】について  
 平成27年度 10月補正予算項目一覧表

(単位:千円)

款 項 目	事 業 目	補正前の額	補正額	補正後の予算額	補 正 の 概 要
一般会計 (第2款)		2,435,814	52,218	2,488,032	
総務費 (第2項)		2,435,814	52,218	2,488,032	
企画費 (第3目)		1,283,139	52,218	1,335,357	
企画費	高等教育機関における 地方創生に向けた取組 支援事業費	151,834	21,718	173,552	
	高等教育機関における 地方創生に向けた取組 支援事業費	0	21,718	21,718	高等教育機関が行う 魅力向上・差別化に 向けた取組に対する 支援に要する経費の 計上
(第4目)					
広聴広報費	広聴広報アクションプラン 推進事業費	329,359	30,500	359,859	
	広聴広報アクションプラン 推進事業費	22,266	30,500	52,766	伊勢志摩サミットを契 機に、県外をター ゲットとしたプロモ ーション活動を行う経 費の増